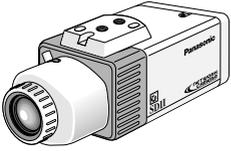


Panasonic

カラーテレビカメラ

取扱説明書

工事説明付き



レンズは別売り品です

品番 WV-NP472

はじめに

操作のしかた

設定のしかた

工事説明

仕様・その他

上手に使って上手に節電

保証書別添付

このたびは、カラーテレビカメラをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- ・この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
- ・保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

はじめに

商品概要

本機はネットワーク用の10Base-T/100Base-TX端子(ネットワーク端子)と従来のアナログ映像出力端子(BNC)を装備した監視用カメラです。

- ・ ネットワーク端子を使い、LAN(Local Area Network)やインターネットなどのネットワークに本機を接続することによって、ネットワーク上にあるパーソナルコンピュータ(以下PC)でカメラの画像を確認できます。 ¹
- ・ CCD部および信号処理回路にスーパーダイナミック方式(SUPER-D II)を採用し、スーパーダイナミック未搭載のカメラと比較して、約64倍の高ダイナミックレンジを実現しました。明るい部分から暗い部分まで、より鮮明に撮影できます。
- ・ 38万画素 1/3型CCDの採用により、高解像度を実現しました。
- ・ 低ノイズ回路設計により、最低照度0.8 lx (F1.4)を実現しました。大口径非球面レンズ(F0.75)を使用すれば、0.4 lxでも撮影可能です。
- ・ 低照度時に、カラーから白黒へ切り換わるモードが設定でき、夜間でも鮮明に撮像できます。
- ・ 監視エリア内で、侵入者などの動きを感知して、アラーム信号を発報するモーションディテクター機能を搭載しています。 ²

1: PCでカメラの画像を確認する場合、PCのネットワーク環境の設定が必要です。また、インターネット用ブラウザがインストールされている必要があります。詳しくは次ページ。

2: モーションディテクター機能は、盗難、火災などを防止するための専用装置ではありません。万一発生した事故や損害に対する責任は一切、負いかねます。

付属品をご確認ください

ALCコネクター.....	1	BNCコネクター.....	1
Cマウントアダプター.....	1	取扱説明書(本書).....	1
CD-ROM.....	1	保証書.....	1
圧着端子.....	2		

本書について

本書には、本機の基本的な操作のしかた、設置・接続のしかた、PCと本機側面のボタン両方で設定できる設定項目の設定のしかたを説明しています。

ネットワーク固有の設定のしかたは、付属CD-ROM内のPDFマニュアルをお読みください。PDFマニュアルをご覧になるためには、アドビシステムズ社のAcrobat® Readerが必要です。

必要なPCの環境

本機の設定や操作をPCから行う場合、以下のシステム環境を持つPCが必要です。

OS: Microsoft® Windows® 98 Second Edition、
Microsoft® Windows® 2000 Professional Service Pack2
Microsoft® Windows® Millennium Edition、
Microsoft® Windows® XP、
Microsoft® Windows® NT® Workstation 4.0 Service Pack6a

コンピューター: PC / AT互換機

CPU: Pentium® (300 MHz)以上

メモリ: 128MB以上

インターフェース: つぎに示すネットワークプロトコルをサポートしている
10/100MbpsのEthernet®カードが内蔵されていること。
TCP/IP、HTTP、FTP、SMTP、DNS、DHCP

ブラウザ: つぎに示すいずれかのウェブブラウザがインストールされ、使用
できること。

Internet Explorer 5.01SP2、5.5、5.5SP2、6.0

Netscape Communicator® 4.73、4.78

はじめに

商標および登録商標について

- Adobe、Adobeロゴ、およびAcrobatは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows NT、WindowsXPは、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- Netscape, Netscape Navigator, Netscape ONE, Netscape の N ロゴ および操舵輪のロゴは、米国およびその他の諸国の Netscape Communications Corporation 社の登録商標です。（一部の国では、登録商標となっています。）
- その他、本文中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

略称について

このドキュメントでは以下の略称を使用しています。

Microsoft® Windows® 98 Second Edition 日本語版をWindows98 SEと表記しています。

Microsoft® Windows® 2000 Professional ServicePack2 日本語版をWindows2000と表記しています。

Microsoft® Windows® Millennium Edition 日本語版をWindows Meと表記しています。

Microsoft® Windows® NT® Workstation 4.0 ServicePack6a 日本語版をWindows NTと表記しています。

Microsoft® Windows® XP 日本語版をWindows XPと表記しています。

別売り専用レンズのご紹介

品番は、2002年8月現在のものです。

品 名	品 番	
1/3型CCDテレビカメラ用自動 絞りレンズ	超広角	WV-LA2R8C3B
	広角	WV-LA4R5C3B
	標準	WV-LA9C3B
	2倍パリフォーカル	WV-LZ60/2、WV-LZA61/2
	8倍パリフォーカル	WV-LZ62/8
	10倍電動ズーム	WV-LZ61/10
	15倍電動ズーム	WV-LZ61/15
1/3型CCDテレビカメラ用自動 絞り高感度非球面レンズ	超広角	WV-LA210C3
	広角	WV-LA408C3
	標準	WV-LA908C3

- ・屋外のような照明の明るいところでは、自動絞りレンズ（ALCレンズ）をご使用ください。
- ・次のような現象が見られるときは、自動絞りレンズ（ALCレンズ）をご使用ください。
 - スポットライトや窓からの光線など、強い照明を受けている被写体に強いスミアやブルーミングが生じる場合。
 - 画面のちらつきや色の変化が生じる場合。
- ・ALCレンズによってはコネクターの加工が必要です。コネクターの加工は、販売店にご依頼ください。

もくじ

はじめに

はじめに	2
商品概要	2
付属品をご確認ください	2
必要なPCの環境	3
本書について	3
商標および登録商標について	4
略称について	4
別売り専用レンズのご紹介	5
安全上のご注意	8
使用上のお願い	10

操作

各部の名前とはたらき	11
操作のしかた	12
操作を行う前に	12
PCから操作する	14

設定

設定のしかた	16
概要	16
カメラ機能設定用メニューの表示のしかた ...	16
PCから設定する場合	16
本機側面のボタンで操作する場合 ...	18
カメラメニューについて	19
操作に使用するボタンについて	19
SET UPメニュー	20
CAM SET UPメニュー	20
NETWORK SET UPメニュー	26
メニュー詳細	26
編集方法	27
詳細設定	28
カメラIDの編集	28
SUPER-D 機能の設定	29
SUPER-D について	29
設定のしかた	29
マスクのしかた	30

設定

ホワイトバランスの微調整	31
動き自動検知機能の詳細設定(MOTION DETECT)	32
動き自動検知機能の概要	32
検出条件	32
設定のしかた	32
時計表示形式の選択	34
画像の微調整	36
調整をする前に	36
調整のしかた(SPECIAL)	36
カラー 白黒自動切り換え設定 (BW AUTO1/BW AUTO2) ...	38

工事説明

工事説明	40
設置上のお願ひ	40
設置例	40
ネットワークに接続する場合	41
接続例	43
DC電源について	45
ネットワーク端子について	45
映像出力端子について	45
外部端子について	46
外部端子の使用例	46
外部端子の定格	47
接続のしかた	48
接続手順	48
ALCコネクタの付け換え (レンズコネクタが合わない場合) ...	50
マウント切り換えとフランジバック調整	51

仕様・
その他

故障かな!?	52
仕様	54
保証とアフターサービス	56

安全上のご注意

必ずお守りください

はじめに

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたとき生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。



警告

工事は販売店に依頼する



工事には技術と経験が必要です。火災、感電、けが、器物損壊の原因となります。

- 必ず販売店に依頼してください。

異物を入れない



水や金属が内部に入ると、火災や感電の原因となります。

禁 止

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

警告

分解しない、改造しない



火災や感電の原因となります。

分解禁止

- 修理や点検は、販売店にご依頼ください。

異常があるときは、 すぐ使用をやめる



煙が出る、臭いがする
など、そのまま使用すると
火災の原因となります。

- ただちに電源プラグを抜いて、販売店にご連絡ください。

重量に耐える場所に 取り付ける



取付場所の強度が不十分
なとき、落下や転倒などで、
けがの原因となります。

- 取付場所を補強してください。

定期的に点検する



金具やねじがさびると、
落下などでけがの原因
となります。

- 点検は販売店に依頼してください。

雷のときは工事配線しない

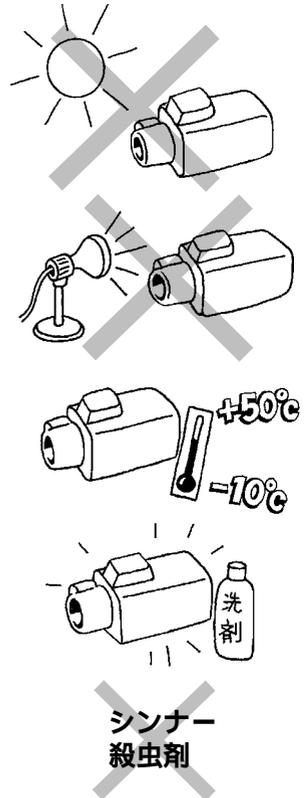


火災や感電の原因
になります。

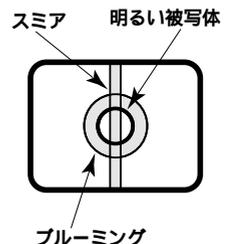
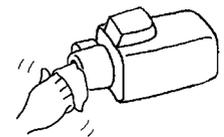
禁止

使用上のお願い

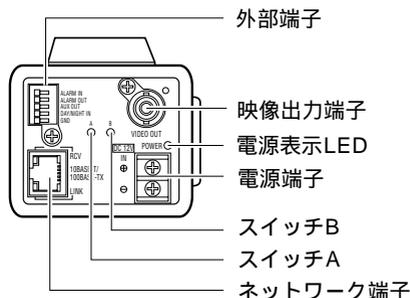
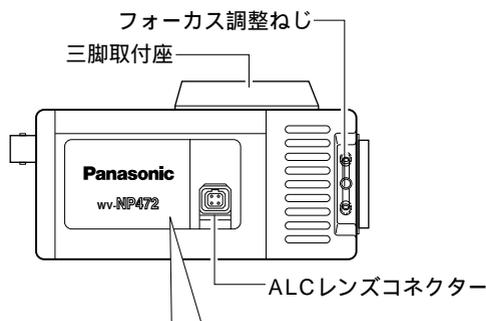
- カメラを太陽に向けないでください
カメラを使用している、いないにかかわらず、レンズを太陽に向けないでください。
- 強い光を撮らないでください
画面の一部分にスポット光のような強い光があると、ブルーミング¹、スミア²を生じることがあります。
- 使用温度範囲を守ってください
使用温度範囲は、-10 ~ +50 です。この範囲外での使用は、画質の低下や内部の部品に悪影響を与えますので避けてください。
- カメラの外観が汚れたときは
電源を切り乾いた柔らかい布でふいてください。汚れが取れにくいときは、水で薄めた台所用洗剤（中性）を柔らかい布にしみ込ませ、固く絞ってから軽くふいてください。そのあと、乾いた柔らかい布で洗剤成分を完全にふき取ってください。ベンジン、シンナーなどでふいたりしますと変質したり、塗料がはげることがありますので避けてください。化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- レンズの清掃は
レンズクリーニングペーパー（眼鏡やカメラの清掃に使うもの）で行ってください。溶剤を使用する場合はアルコール類を使用し、ガラスクリーナーやシンナー系のものは使用しないでください。



- 1: ブルーミングとは、画面に映っている強い光の周りがにじむ現象。
- 2: スミアとは、画面に映っている強い光の上下に縦縞が発生する現象。



各部の名前とはたらき

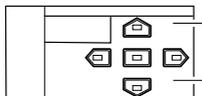


側面カバー

パネル内部に機能設定用スイッチがあります。
パネルは左にスライドさせると開きます。

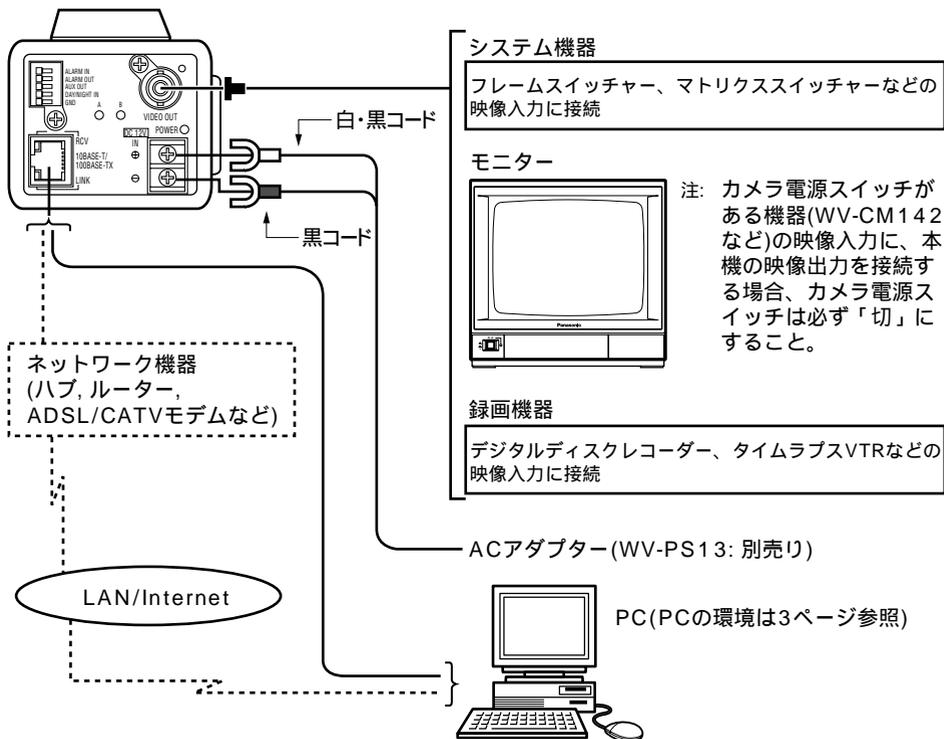
側面カバー内部

ロックする
まで左にス
ライドする



機能設定用
スイッチ
18ページ参照

接続例



操作のしかた

操作を行う前に

操作を始める前に、設置・接続工事および調整が完了していることを確認してください(設置・接続・調整には専門知識が必要です。販売店にご依頼ください)。

本機は、以下の2つの方法で操作することができます。操作方法によって操作できる機能が異なります。詳しくは、次ページの表をご覧ください。

・PCから操作する

本機をネットワークに接続すると、PCで本機の画像を確認したり、設定メニューを操作して本機の機能を設定したりできます。

操作に必要なPCの環境は3ページをご覧ください。

補足: あらかじめ本機およびPCのネットワーク環境が設定されている必要があります。ネットワーク環境が設定されていない場合は、41ページまたはPDFを参照し、本機およびPCのネットワーク環境を設定してください。ネットワークからのみ設定できる機能の詳細は、付属のCD-ROM内のPDFマニュアルをお読みください。

・システム機器から操作する

マトリクススイッチャーやフレームスイッチャーなどのシステム機器に接続し、操作します。システム機器によっては別途コントローラーが必要な場合があります。

本書では、PCから操作する方法(トップページの表示まで)について説明しています。PCから操作できる機能および設定項目については、付属のCD-ROM内のPDFマニュアルをお読みください。また、システム機器から本機を操作・設定する場合はシステム機器の取扱説明書をお読みください。

機能	PC(ネットワーク接続)	システム機器 1
ズーム(当社電動ズームレンズ装着時)	×	
フォーカス	×	
操作 絞り(当社ALCレンズ装着時)		
カラー白黒切り換え		
AUX端子制御(本機後面)		×
アラーム履歴の確認・画像確認		×
カメラ機能(カメラ機能設定用メニュー)		2
ネットワーク設定(カメラ機能設定用メニュー)		2
ネットワーク詳細設定(HTML)	3	×
動作モード設定(HTML)	3	×
アラーム動作設定(HTML)	3	×
FTPクライアント設定(HTML)	3	×
ユーザー設定(HTML)	3	×
ホスト認証設定(HTML)	3	×
システム設定(時刻・受信/接続表示LED)(HTML)	3	×

- 1: システム機器によっては、別途システムコントローラーが必要です。
- 2: システム機器(システムコントローラー含む)および本機側面の設定ボタンで設定できます。
- 3: PCからのみ設定可能。設定のしかたは、付属CD-ROM内のPDFマニュアルをお読みください。

操作のしかた

PCから操作する

PCから本機を操作する場合、以下の手順で操作してください。

1. PCを起動します。
2. ウェブブラウザ(Internet ExplorerまたはNetscape Communicator)を起動します。

ウェブブラウザは、デスクトップ上のアイコンをダブルクリックする、またはスタートメニューにあるアイコンをクリックすると起動できます。

3. アドレスボックスに本機のIPアドレスを入力します(例
http://192.168.0.10/)。

お買い上げ時IPアドレスは、192.168.0.10に設定されています。

4. ENTERキーを押します。

認証ウィンドウが表示されます(PCにインストールされているOSまたは環境によって異なる場合があります)。



補足:

- ・ 認証機能を「使用しない」に設定されている場合、上記ウィンドウは表示されません。お買い上げ時、認証機能は「使用しない」に設定されています。
- ・ 認証ウィンドウ(またはトップページ)が表示されないときは、入力したIPアドレスを確認してください。IPアドレスが間違っていない場合は、本機のIPアドレスを再設定してください。詳しくは、[41ページ](#)

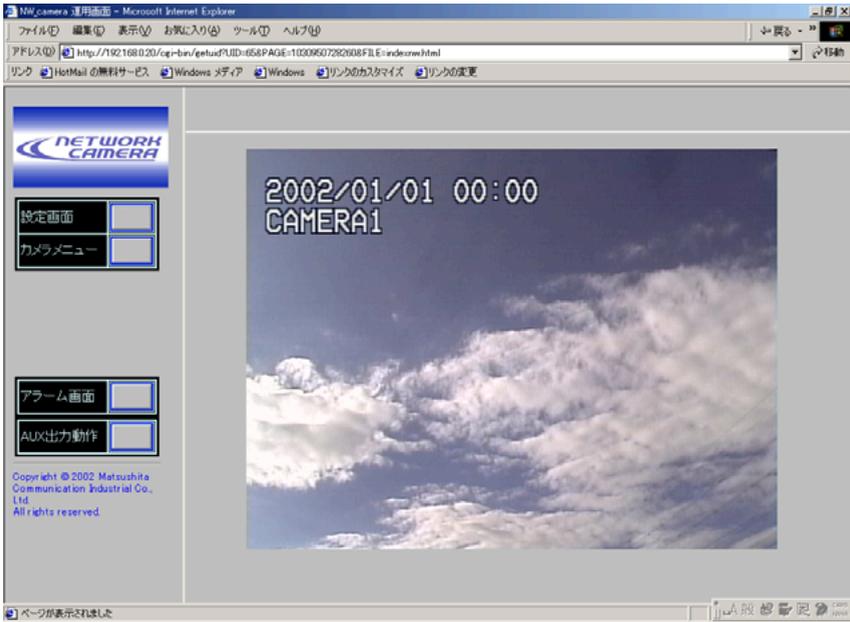
5. 登録されているユーザー名とパスワードを入力します。

ユーザーを登録していない場合は、ユーザー名に以下の名前を入力します。
パスワードには何も入力しないでください。

ユーザー名: admin

6. OKボタンをクリックします。

トップページが表示されます。



操作のしかたはCD-ROM内のPDFマニュアル(WV-NP472.pdf)をお読みください。

補足: PDFマニュアルをお読みになるためには、PCにAdobe Acrobat Readerがインストールされている必要があります。Adobe Acrobat Readerは、Adobe Systems社のホームページからダウンロードしてご利用いただけます(詳しくは、Adobe Systems社のホームページをご覧ください)。

設定のしかた

概要

本機の設置工事が完了したら、設定作業を行います。

本機の設定のしかたには、次の2つの方法があります。

- ・ ネットワークに接続されたPCから設定する
- ・ 本機側面にある設定ボタン使って設定する

補足: ネットワークに接続したPCから設定する場合、本機側面のボタンで設定するよりも多くの機能を設定できます(FTPサーバーに画像を転送する、アラーム発生をメールで通知する、外部機器制御、時刻設定、LED点灯など)。ネットワーク固有の設定に関しては、付属CD-ROM内のPDFマニュアルをお読みください。

本書では、PCおよび本機側面の設定ボタンで設定できる共通機能の設定方法(カメラ機能設定用メニューによる設定方法)について説明します。

カメラ機能設定用メニューの表示のしかた

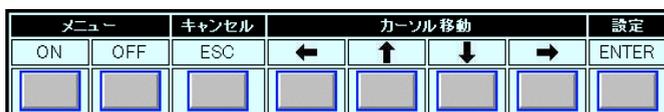
PCから設定する場合

1. 14、15ページを参照し、トップページを表示します。
認証時、管理者(レベル1)のユーザーでログインしてください。
2. [カメラメニュー]をクリックします。



管理者(レベル1)以外のユーザーでログインすると、認証ウィンドウが表示されます。管理者のユーザー名、パスワードで再認証を行ってください。

カメラ画像の下に、メニュー操作ボタンが表示されます。

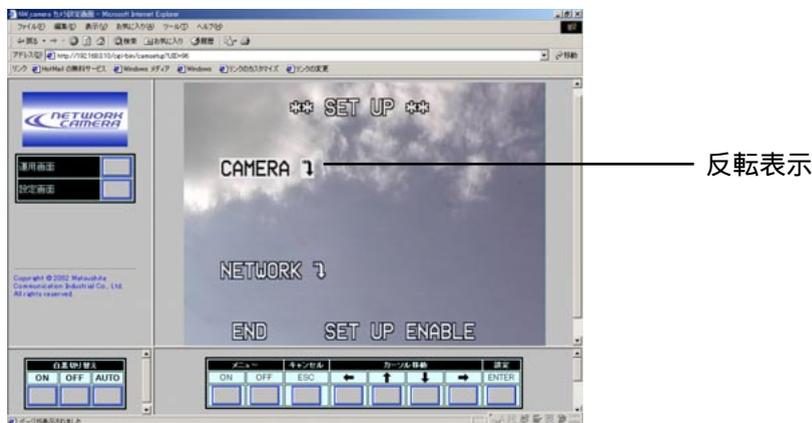


スクロールすると以下のボタンを表示できます。



3. メニューボックスのONボタンをクリックします。

カメラ画像の上に、カメラメニュー(SET UP)が表示されます。



4. CAMERA ○を反転表示にし、設定(ENTER)ボタンをクリックします。

カメラ機能設定用メニュー(CAM SET UP)が表示されます。

補足: SET UP DISABLEが表示されているとき、カメラ機能設定用メニューは表示できません。SET UP DISABLEを反転表示にし、設定(ENTER)ボタンをクリックしてください。SET UP ENABLEに変更できます。

5. 作業が終了したらOFFボタンをクリックします。

変更内容が本機に設定され、カメラ機能設定用メニューが消去されます。

補足: カメラ機能設定用メニューを消さずに、運用画面ボタンをクリックするとカメラ機能設定用メニューが表示された状態で、運用画面に戻ります。

設定のしかた

本機側面のボタンで操作する場合

操 作	状 態
1. 設定ボタンを約2秒間押し続けま す。	カメラ画像の上にカメラメニュー(下 図)が表示されます。
2. 下ボタンを2回押してENDを反転表示にします。	
3. 右ボタンを1回押してSET UP DISABLEを反転表示にします。	
4. 設定ボタンを押します。	DISABLEがENABLEに変わり、設定 できる状態になります。

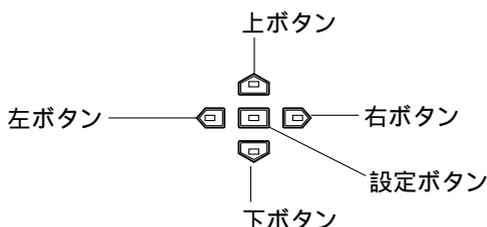
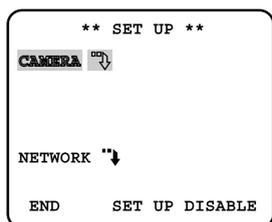
基本操作は16, 17ページ。カメラメニューの詳細は20～39ページ。

作業が終了したら以下の操作を行ってください。以下の手順を守らずに作業を終了した場合、変更内容が反映されない場合があります。

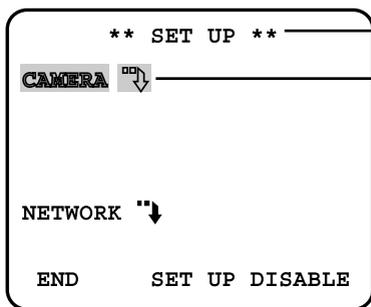
6. RETを反転表示にして設定ボタン を押します。	1つ前のメニューに戻ります。 繰り返して、SET UPメニューまで戻 ります。
7. ENDを反転表示にして設定ボタン を押します。	変更内容が本機に登録され、カメラメ ニューが消去されます。

補足: 設定作業を終了するとき、必ずENDが表示されているメニューに戻って手順7の操作を行ってください。手順を守らずに終了すると、変更内容が本機に登録されませんので注意してください。

カメラメニュー(SET UP) カメラ側面



カメラメニューについて



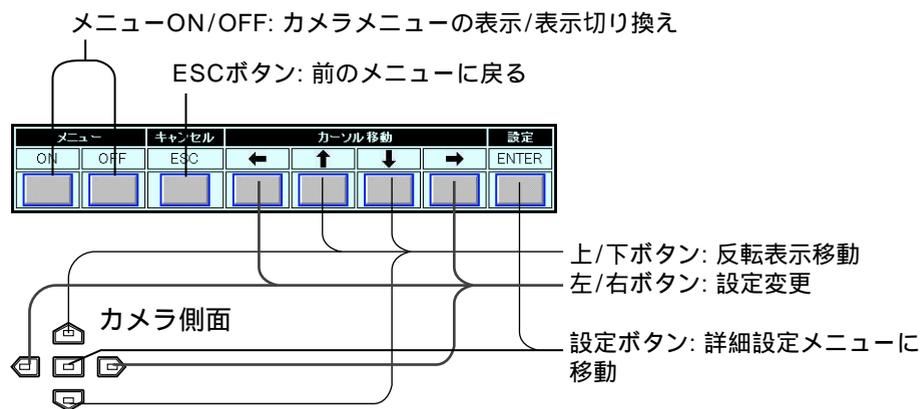
メニュータイトル

○記号が付いた項目を反転表示にし、設定ボタンを押すと詳細を設定することができます。

説明中、工場出荷時の設定値に下線を付けて表記しています。

操作に使用するボタンについて

各ボタンの対応と役割は以下のとおりです。

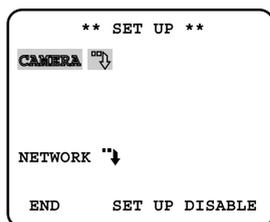


左・右・設定ボタン
同時押し



設定のしかた

SET UPメニュー



CAMERA0: カメラの設定を行うときに選択します。反転表示にし、設定ボタンを押すと、CAM SET UPメニューが表示されます。

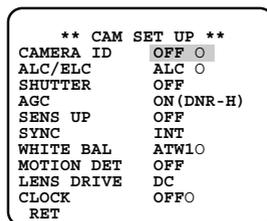
NETWORK0: 本機のネットワーク環境(IPアドレスなど)を設定するときに選択します。反転表示にし、設定ボタンを押すと、NETWORK SET UPメニューが表示されます。詳しくは、[26, 27ページ](#)。

END: 設定作業を開始または終了します。

SET UP DISABLE/ENABLE: DISABLEが表示されているときは、設定内容を変更できません。ENABLEが表示されているときは、設定内容を変更できます。DISABLE/ENABLEの切り換え方法は前ページをお読みください。

CAM SET UPメニュー

SET UPメニューでCAMERAを選択し、設定ボタンを押すと表示できません。



CAMERA ID: カメラIDの表示の有無、カメラIDを設定します。

OFF: カメラIDを表示しません。

ON: カメラIDを設定し、モニターに表示するときはONにします。

ONを選択し、設定ボタンを押すと、カメラIDを編集できます。詳しくは[28ページ](#)。

ALC/ELC: 光量制御方式を設定します。以下から選択できます。

ALC: 本機に、自動絞りレンズ (ALCレンズ) が取り付けられている場合は、ALCを選択します。電子感度アップ(SENS UP)を使用する場合も、ALCを選択してください。ALCを選択し、設定ボタンを押すと、ALC CONTメニューを表示し、詳細設定を行うことができます。

ALC CONTメニューでSUPER-D II 機能のON/OFFを設定できません。詳しくは、29、30ページ。

ELCo: 固定絞りレンズ、手動絞りレンズが取り付けられている場合はこの設定にします。

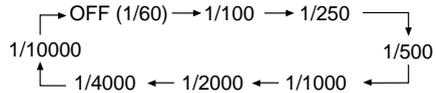
補足:

- ・ホワイトバランス方式(WHITE BALの設定)をAWCに設定しているときにELCを選択すると、WHITE BALの設定は、ATW1に自動的に変更されます。
- ・ELCを選択すると、SUPER-D II およびSHUTTER機能は使用できません(OFFになります)。
- ・固定絞りレンズの絞りを解放して使用している場合、ELCに設定すると、自動絞りレンズ(ALCレンズ)を使用したときよりも焦点深度が浅くなり、焦点が合う被写体距離の範囲が狭くなります。

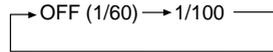
SHUTTER: 電子シャッターのスピード(単位:s)を選択します。SUPER-D II のON / OFFで選択できるシャッタースピードが異なります。

OFF: シャッターは使用しません。

SUPER-D II がOFFのとき:



SUPER-D II がONのとき:



補足: ALC/ELCをELCに設定している場合、SHUTTER機能は使用できません(OFF固定)。

AGC: ゲインを調節します(自動ゲインコントロール)。本機のゲインコントロール機能はデジタルノイズリダクション機能も含んでいます。AGCをON(DNR-H)またはON(DNR-L)にすると、低照度で自動的にノイズリダクション機能が働き、ノイズが低減されます。ただし、動きのある被写体で残像が発生することがあります。

ON(DNR-H): 被写体の照度が暗くなると自動的にゲインを上げ画面を明るくします。

ON(DNR-L): ON(DNR-H)で残像が気になる場合に使用します。ただし、ON(DNR-H)より若干ノイズが増加します。

OFF: ゲインを調節しません。

補足: カメラの状態表示機能のあるシステム機器で本機の状態を表示したとき、システム機器側のステイタ

設定のしかた

ス表示に、AGCのON/OFFのみ表示されます。DNR-H、DNR-Lは表示されません。

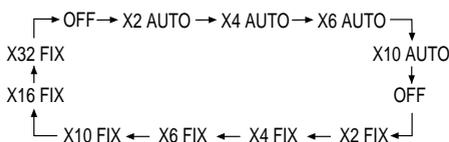
SENS UP: 電子感度を設定します。本機は電子感度を倍率で選択できます。一般に、暗い場所を撮影するとき、倍率を上げることによって鮮明に撮影することが可能となります。

電子感度はALC/ELCでALCを設定している場合で、シャッタースピードOFFまたは1/100 sに設定しているときのみ感度を上げることができます。

SUPER-D IIのON / OFFで選択できる電子感度の倍率が異なります。

OFF: 電子感度をアップしません。

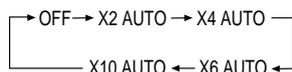
SUPER-D IIがOFFのとき: 以下から選択できます。



Xn AUTO: nに示される倍率までの範囲で自動的に電子感度を調節して撮影することを意味します。

Xn FIX: nに示される倍率に電子感度をアップして撮影することを意味します(倍率固定)。

SUPER-D IIがONのとき: 以下から選択できます。



補足:

- ・シャッタースピードを1/100 sにし、SENS UPでXn AUTOを選択する場合は、はじめにSHUTTERを1/100に設定してください。その後、SENS UPを設定してください。
- ・以下に示すコントローラーで SENS UP Xn AUTO, SHUTTER 1/100 s は設定できません。本機側面にあるボタンで設定してください。WV-CU300, WV-CU354, WV-CU204, WV-CU254
- ・SENS UPのAUTOモードとSUPER-D IIのONモードとを組み合わせる使用する場合、SENS UP 動作中はSUPER-D IIの効果は得られません。
- ・WV-CU254/CU300/CU354コントローラーを使用し、SUPER-D IIをONに設定しているときは、コントローラーで、SENS UP OFF↔Xn AUTOは設定できません。本機側面にあるボタンで設定してください。
- ・SENS UPの倍率を上げると画面がざらついたり、白っぽくなったり、傷のようなものが現れる場合がありますが、異常ではありません。
- ・SHUTTER 1/100で使用するときには、SENS UPはXn AUTOを選択してください。Xn FIXを選択しても電

子感度アップは動作しません。

SYNC: 画像の同期方法(INTまたはVD2)を確認できます。設定することはできません。

INT: 同期信号は入力されていません。本機が生成した内部同期信号で他の機器と同期を合わせます。

VD2: 同期信号として、多重化垂直ドライブ信号(VD2)を使用しています。VD2は映像信号に重畳されて入力されます。VD2で同期を合わせる場合、映像出力端子はVD2信号を出力する機器に接続されている必要があります。

WHITE BAL: ホワイトバランスの調整方法を選択します。選択後、設定ボタンを押すとホワイトバランスを微調整できます。詳しくは31ページ。

ATW10: 自動的に色温度を追尾してホワイトバランスを自動調節します(自動色温度追尾モードと呼びます)。

ATW1で追尾できる色温度は約2600 K~6000 Kまでです。この範囲を超えるときは、AWC○でホワイトバランスを調節してください。また、以下の条件下では、色を忠実に再現できません。以下の条件下で撮影する場合はAWC○でホワイトバランスを調節してください。

- ・被写体の大部分を強烈な色がしめる場合。
- ・光源がぬけるような青空や夕暮れ時の太陽の場合

ATW2○: ホワイトバランスをナトリウム灯下での撮影に適するように自動調節します。

AWC○: ホワイトバランスを自動調節します。

AWCで調節できる色温度は、約2300 Kから10000 Kまでです。この範囲を超えたり、被写体を照らす照明が暗いときはホワイトバランスを調節できない場合があります。

AWC○選択時は以下の手順でホワイトバランスを調節してください。

左ボタンを押します。

表示がAWC PUSH SWに切り換わります。

設定ボタンを押します。

ホワイトバランスの調節が始まります。調節中、PUSU SWが反転表示になります。反転表示が終わるとホワイトバランスの調節は完了です。

補足: 反転表示がいつまでも終了しないときは、ホワイトバランスの調節に失敗しています。被写体の色温度および照度を確認し、調節をやり直してください。

設定のしかた

右ボタンを押し、表示をAWCoに戻します。

補足: カメラの状態表示機能のあるシステム機器で本機の状態を表示したとき、システム機器側のステータス表示に、ATW1/ATW2は表示されません。

MOTION DET: 動き自動検知機能(モーションディテクター)をON/OFFします。

OFF: モーションディテクター機能は使用しません。

ON: モーションディテクター機能を使用します。ONを選択し、設定ボタンを押すと、MOTION DETECTメニューで詳細設定を行うことができます。詳しくは32～34ページ。

補足:

- ・MOTION DETをONにすると、映像信号のブランキング期間にアラームデータを出力します。このため、ブランキング期間を使用する機器(タイムコードを使用するVTRなど)は誤動作します。したがって、ブランキング期間を使用する機器と組み合わせて使用するときはMOTION DETをOFFにしてください。
- ・蛍光灯下のフリッカのある被写体やELCモードでは誤動作する場合

があります。

- ・風に揺れる木の葉やカーテンなどを検出するときはMASK SETで検出エリアから除外してください。
- ・低輝度下のノイズが多い条件では誤動作する場合があります。このようなときは、感度(LEVEL)を下げてください。
- ・車のヘッドライトや照明のON/OFFなどにより、被写体の照度が急激に変化する場合は誤って検出することがあります。
- ・カメラが動きを検出してからVTRなどのアラーム端子までアラーム信号を送るのに約0.2秒の遅れがあります。

LENS DRIVE: カメラに取り付ける自動絞りレンズの種類を設定します。

DC: DC制御方式の自動絞りレンズ

VIDEO: ビデオ信号方式の自動絞りレンズ

CLOCK: 時計表示のON/OFFおよび表示位置を選択できます。設定ボタンを押すとCLOCK設定メニューで表示形式を選択できます。詳しくは34、35ページ。

OFF: 時計を表示しません。

ON(L-UP): 時計を画面左上に表示します。

ON(L-LOW): 時計を画面左下に表示
します。

ON(R-UP): 時計を画面右上に表示
します。

ON(R-LOW): 時計を画面右下に表示
します。

補足: 時計の時刻は、PCからのみ設定
できます。ネットワーク接続を行わな
い場合、時計を合わせることはできま
せん。

RET: RET反転表示にし設定ボタンを
押すと、SET UPメニューに戻ります。

設定のしかた

NETWORK SET UPメニュー

本機後面にあるネットワーク端子を使い、本機をネットワークに接続する場合、このメニューでIPアドレスなどネットワーク接続に必要な情報を必ず設定してください。

補足:

- ・DHCPサーバーから各種アドレスを取得して自動設定する、およびDNSサーバーを使用する場合、この画面で設定することはできません。[41](#)、[42](#)ページを参照し、PCで設定してください。
- ・設定を始める前に、ネットワーク管理者またはご利用のインターネット・サービス・プロバイダー(ISP)に、利用可能なIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを確認してください。
- ・インターネット経由で接続する場合、IPアドレスにグローバルアドレスを設定する必要があります。ISP経由で接続する場合、割り当てられているアドレスが、グローバルアドレスかどうか確認してください。
- ・お買い上げ時、以下のように設定されています。

IP ADDRESS: 192.168.0.10

NETMASK: 255.255.255.0

GATEWAY: 192.168.0.1

HTTP PORT NO.: 80

メニュー詳細

NETWORK SET UPメニューは、SET UPメニューでNETWORK○を選択し、設定ボタンを押すと表示できません。

** NETWORK SET UP **	
IP ADDRESS	192.168. 0. 10
NETMASK	255.255.255. 0
GATEWAY	192.168. 0. 1
HTTP PORT NO.	80
RET	END

IP ADDRESS: アドレスを設定します。反転表示にし、設定ボタンを押すと、IPアドレスを編集できるようになります。本機は、1～255までの10進数を4つに区切って入力します。指定されたアドレスを入力してください。

NETMASK: サブネットマスクを設定します。反転表示にし、設定ボタンを押すと、サブネットマスクを編集できるようになります。IPアドレスと同様に、1～255までの10進数を4つに区切って入力します。

指定された値を入力してください。

GATEWAY: ゲートウェイのアドレスを設定します。反転表示にし設定ボタンを押すと、ゲートウェイのアドレスを編集できるようになります。IPアド

レスと同様に、1～255までの10進数を4つに区切って入力します。指定されたアドレスを入力してください。

HTTP PORT NO.: ネットワークに画像を送信する際に使用するHTTPポートの番号を設定します。反転表示にし、設定ボタンを押すと、ポート番号を編集できるようになります。指定された番号を入力してください。

補足: ポート番号は、システムで使用していない番号を設定してください。

RET: RETを反転表示にし設定ボタンを押すと、SET UPメニューに戻ります。

END: 設定内容を保存し、設定を終了します。

編集方法

以下の手順で設定内容を編集できます。

1. 編集したい項目を反転表示にします。

2. 設定ボタンを押します。

編集可能になります。

数字選択: 右または左ボタン

けた移動: 上または下ボタン

3. SET UPメニューに戻るときは、RETを反転表示にし、設定ボタンを押します。

設定を終了するときには、OFFボタンを押します。またはENDを反転表示にし、設定ボタンを押します。

補足: SET UPメニューに戻るまたは設定を終了すると、本機は自動的に再起動を行います(設定内容を変更しなくても再起動します)。再起動中、本カメラにアクセスしているPCに表示している画像が静止します。この場合、アクセスし直してください。

詳細設定

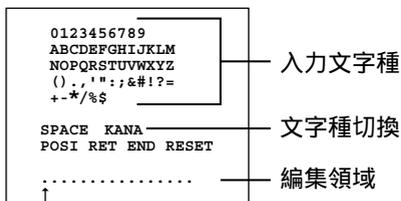
カメラIDの編集

ここでは、カメラIDの編集方法について説明します。以下の手順で操作してください。

補足: 時計とカメラIDの両方をON(表示)にすると時計表示が優先されます。この場合、カメラIDは時計の下に表示されます。

1. CAM SET UPメニューのCAMERA IDのON/OFFを反転表示にします。

2. 設定ボタンを押します。カメラID編集メニューが表示されます。



SPACE: 反転表示にし、設定ボタンを押すと、編集領域の 位置に空白を入力できます。

KANA/ALPHA: 入力文字種を切り換えます。KANA(カタカナ入力)/ALPHA(英数字・記号入力)を反転表示にし、設定ボタンを押すと入力文字種を変更できます。

POSI: 反転表示にし、設定ボタンを押すと、カメラID表示位置確認メニューが表示されます。上/下/

左/右ボタンで表示位置を決めます。表示位置を決めたら、設定ボタンを押します。

RET: CAM SET UPメニューに戻ります。

END: 設定内容を保存し、設定を終了します。

RESET: 編集領域に表示されている文字をすべて消去します。

3. 上/下/左/右ボタンで文字を選択します。

反転表示されている文字が選択されている文字です。

入力位置は編集領域の で確認できます。 を反転表示にし、右または左ボタンを押すと、入力位置 () を移動できます。

4. 設定ボタンを押します。選択されている文字が編集領域の の位置に入力されます。

の位置に既に文字が入力されている場合、上書きされます。

文字を1文字消去したいときは、空白(SPACE)で上書きしてください。

5. CAM SET UPメニューに戻るときは、RETを反転表示にし、設定ボタンを押します。

設定を終了するときには、OFFボタンを押します。またはENDを反転表示にし、設定ボタンを押します。

SUPER-D 機能の設定

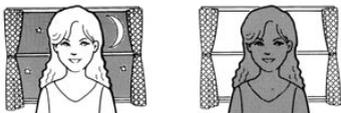
SUPER-D II 機能は光量制御方式の一つであり、ALC/ELCでALCを選択した場合のみ使用できます。

SUPER-D について

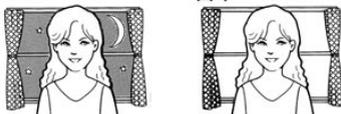
SUPER-D II 機能は、通常のカメラの約64倍のダイナミックレンジを確保できるため、逆光に対して効果的です(当社比)。

被写体の背景にスポットライトのような明るい照明があるときに使用すると有効です。

SUPER-D II 機能を使用しない場合
夜間 日中



SUPER-D II 機能を使用した場合
夜間 日中



補足: 通常カメラは明るい部分に合わせて絞りを設定するため、被写体が暗くなってしまいます。SUPER-D II 機能をONにすると、逆光時も自動的に光量を制御し被写体を鮮明に撮影することができます。ただし、照明によっては次のような現象が発生することがあります。このような現象が発生する

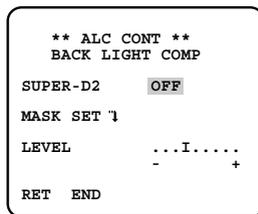
ときはSUPER-D II 機能をOFFにしてください。

- ・画面のちらつきまたは色が変化する
- ・画面の明るい部分にノイズが発生する

設定のしかた

SUPER-D II 機能はALC CONTメニューで設定します。

ALC CONTメニューは、CAM SETUPメニューのALC/ELCでALCを選択し、設定ボタンを押すと表示できます。



SUPER-D : 以下から選択できます。

ON: SUPER-D II 機能を使用します。マスクは不要です。

OFF: SUPER-D II 機能は使用しません。マスク設定メニューで被写体の明るい部分をマスクしてください。

補足: SUPER-D II をONにすると、明るい部分と暗い部分との境界に影(黒い線)が表示されることがありますが、故障ではありません。

詳細設定

MASK SET○: 反転表示にし、設定ボタンを押すとマスク設定メニューを表示できます。マスク設定メニューの設定は、SUPER-D IIでOFFを選択した場合に有効となります。

LEVEL: 映像出力レベル(コントラスト)を調節します。調節するときは、この項目を反転表示にし、右または左ボタンをしてください。モニターを確認しながら調節してください。

補足: SUPER-D IIをONにするときは、映像出力レベルを少し上げ気味に設定すると、効果を得やすくなります。ただし、映像出力レベルを上げすぎると、ちらつきやノイズなどが多くなる場合があります。

RET: CAM SET UPメニューに戻ります。

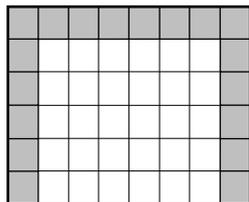
END: 設定内容を保存し、設定を終了します。

マスクのしかた

SUPER-D II機能を使用しない場合(SUPER-D II OFF)、以下の手順で背景の明るい部分をマスクします

1. MASK SET○を反転表示にします。
2. 設定ボタンを押します。
マスク設定メニュー(48区画に分割)が表示されます(左上の区画が

点滅しています)。



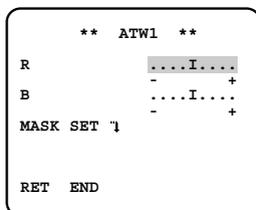
3. 背景の明るい区画に点滅表示を移動します。
既にマスクがかけられている区画に点滅表示を移動すると、横縞と白の交互表示になります。
点滅表示は右または左ボタンで移動できます。
4. 設定ボタンを押します。
点滅表示の区画にマスクが設定されます。マスクした区画は、白色で表示されます。
既にマスクされた区画に点滅表示を移動し、設定ボタンを押すとマスクが解除されます。
5. 手順3と4を繰り返し、背景の明るい箇所をマスクします。
6. ALC CONTメニューに戻るときは、ESCボタンを押します。または設定ボタンを2秒以上押し続けてください。

ホワイトバランスの微調整

ホワイトバランスは、調整方式を設定した後、微調整できます。

1. WHITE BALの項目を反転表示にします。
2. 設定ボタンを押します。

ATWメニュー(ホワイトバランス微調整メニューATW1, ATW2, AWC)が表示されます。設定内容は同じです。



R: 赤色の調整

B: 青色の調整

MASK SET: 反転表示にし設定ボタンを押すと、マスク設定メニューを表示できます。マスク設定メニューで、ホワイトバランスの検出範囲を設定できます。

RET: 反転表示にし設定ボタンを押すと、CAM SET UPメニューに戻ります。

END: 設定内容を保存し、設定を終了します。

3. 調整したい色(RまたはB)を反転表示にします。
4. 右または左ボタンで、色味を調整します。
 - + 方向に動かすと、色が強くなり
 - 方向に動かすと、色が弱くなります。
5. ホワイトバランスを調整するための検出範囲を設定するときは、MASK SETを反転表示にし、設定ボタンを押します。マスク設定メニューが表示されます。

マスク設定メニューで、明るすぎる光源などホワイトバランスの検出範囲から除外したい区画をマスクします。マスクは、SUPER-D II 機能のマスクのしかたと同様の手順で設定できます。詳しくは、[30ページ](#)。

マスク設定を終了するときはESCボタンを押します。または設定ボタンを2秒以上押し続けてください。ホワイトバランス微調整メニューに戻ります。

6. CAM SET UPメニューに戻るときは、またはRETを反転表示にし、設定ボタンを押します。

設定を終了するときは、OFFボタンを押します。またはENDを反転表示にし、設定ボタンを押します。

詳細設定

動き自動検知機能の詳細設定(MOTION DETECT)

動き自動検知機能(モーションディテクター)を使用すれば、物体の動きを検知してシステム機器やビデオなどにアラーム信号を出力できます(本機をセンサーの代わりに使用できます)。

動き自動検知機能の概要

動き自動検知機能をONにすることによって1/48ブロックごとに被写体の動き(輝度の変化)をとらえ、他の機器にアラーム信号を出力できます。例えば、動きを検出したときに、ビデオにアラーム信号送り録画を開始することができます。

検出条件

動き自動検知機能の動作条件は以下のとおりです。

被写体の大きさ: 動く物体は画面の1/48以上の大きさが必要。

被写体のコントラスト: 背景画像と動く物体のコントラスト比が5%(最大感度設定時)以上必要。

被写体の動く速さ: 画面の端から端までを物体が通過する時間が0.1~0.8秒以上必要(コントラスト比5%の場合)。これより速い物体は検出できません。

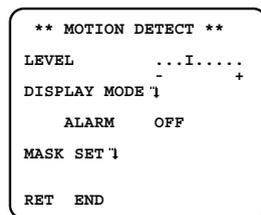
補足: コントラスト比によって被写体の大きさや動く速さの制限は異なります(コントラスト比(明暗の差)が大きいと制限は緩和されます)。

本機は動き検出有無をモニターで確認できるデモモード機能があります。デモモードを使用すれば、動きの有無を確認できます。

設定のしかた

1. CAM SET UPメニューのMOTION DETを反転表示にします。
2. 右または左ボタンを押して、ON \circ に変更します。
3. 設定ボタンを押します。

MOTION DETECTメニューが表示されます。



LEVEL: マスク設定後、検出レベルを調節します。

DISPLAY MODE \circ : デモモードに切り換え、モニターで動きのある区画を確認します(手順6)。

ALARM: デモモード中、動きを検

知したとき、アラーム出力端子からアラーム信号を出力する/しないを選択します。

ON: デモモード中、動きを検知したとき、アラーム出力端子からアラーム信号を出力します

補足: コントローラーによってはONを選択すると、デモモードで動きを検出したとき、設定メニューを終了します。

WV-RM70, WV-CU550シリーズ, WV-CU161, WV-CU360シリーズ(2002年8月現在)

これは、コントローラーの仕様によるもので、故障ではありません。

OFF: デモモード中、動きを検知しても、アラーム出力端子からアラーム信号を出力しません。

MASK SET: マスク設定メニューを表示します(手順4)。

RET: 反転表示にし設定ボタンを押すと、CAM SET UPメニューに戻ります。

END: 設定内容を保存し、設定を終了します。

4. MASK SETを反転表示にします。

5. 設定ボタンを押します。

マスク設定メニューが表示されます。このメニューで、動き検知範囲から除外したい区画をマスクします。

マスクは、SUPER-D II 機能のマスクのしかたと同様の手順で設定できます。詳しくは、30ページ。

MOTION DETECTメニューに戻り、デモモード(DISPLAY MODE \circ)にすると、マスク範囲が妥当かどうか確認できます。

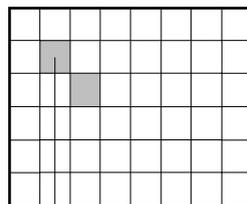
6. DISPLAY MODE \circ を反転表示にします。

7. 設定ボタンを押します。

デモモードに変わります。画面が48の区画に区切られます。

デモモードの間、動きを検知した区画が点滅します。

デモモードで、アラーム機器の動作を確認するときは、ALARMの項目をONにしてください。



点滅表示(動き検知区画)

動きのある区画を確認後、設定ボタンを押してMOTION DETECT

詳細設定

メニューに戻ります。

確認後、設定ボタンを押してください。デモモードを終了し、MOTION DETECTメニューに戻ります。

8. LEVELを反転表示にします。

9. 右または左ボタンで感知レベルを調整します。

+方向に動かすと、検出レベルが上がります。-方向に動かすと、検出レベルが下がります。

手順4から9を繰り返して、最適のレベルに調整します。

10. CAM SET UPメニューに戻るときは、RETを反転表示にし、設定ボタンを押します。

設定を終了するときは、OFFボタンを押します。またはENDを反転表示にし、設定ボタンを押します。

時計表示形式の選択

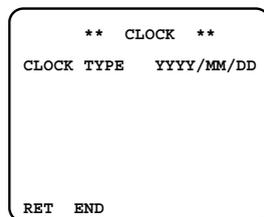
お買い上げ時、本機は、年.月.日の順に表示するように設定されています。

表示の順番は以下の手順で変更できません。

1. CAM SET UPメニューのCLOCKを反転表示にします。

2. 設定ボタンを押します。

CLOCK設定メニューが表示されます。



CLOCK TYPE: 表示形式を選択します。

RET: 反転表示にし設定ボタンを押すと、CAM SET UPメニューに戻ります。

END: 設定内容を保存し、設定を終了します。

3. 右または左ボタンで表示形式を選択します。以下から選択できます。

YYYY/MM/DD: 年/月/日の順

MM/DD/YYYY: 月/日/年の順

DD/MM/YYYY: 日/月/年の順

-
4. CAM SET UPメニューに戻るときは、RETを反転表示にし、設定ボタンを押します。

設定を終了するときには、OFFボタンを押します。またはENDを反転表示にし、設定ボタンを押します。

画像の微調整

調整をする前に

カメラの画質(色の濃さ、画像のシャープネス、明るさ、色合い、白黒制御)を微調整できます。

補足: 同じ色でもモニターごとに異なる色に見える場合があります。

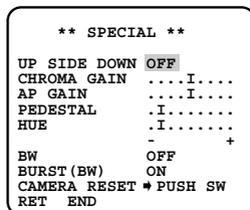
画質を調整するときは、実際にカメラの画像を表示するモニターに撮影画像を表示し、画像を確認しながら調整してください。

複数のモニターを使用する場合、モニター間のキャリブレーションを調整することによって、モニターによる色の違いを最少限に押さえることができます。

調整のしかた(SPECIAL)

1. CAM SET UPメニューを表示します。表示のしかたは16~19ページ。
2. RETを反転表示にします。
3. RESETボタンを押します。または、右ボタンと左ボタンを同時に約2秒間押します。

SPECIALメニューが表示されません。



UP SIDE DOWN: 画像を上下反転するとき、ONにします(左右は反転しません)。

ON: 反転します。

OFF: 反転しません。

CHROMA GAIN: 右または左ボタンで、色の濃さを調節します。

+ 方向: 濃くします。

- 方向: 薄くします

補足: 複数のカメラ間で、色の濃さを合わせたい場合は、映像出力端子にベクトル色度指示器を接続して調整作業を行ってください。

AP GAIN: 右または左ボタンで、画像のシャープネスを調整します。

+ 方向: シャープにします。

- 方向: ソフトにします。

PEDESTAL: 右または左ボタンで、画面の明るさを調整します。

+ 方向: 明るくします。

- 方向: 暗くします。

補足: 複数のカメラ間で、明るさを合わせたい場合は、映像出力端子に波形モニターを接続して調整作業を行ってください。

HUE: 右または左ボタンで、色合いを調整します。肌色を規準に調整してください。

+ 方向: 紫の色が強い場合、+ 方向に動かします。

- 方向: 緑の色が強い場合、- 方向に動かします。

補足: 複数のカメラ間で色合いを合わせたい場合は、映像出力端子にベクトル色度指示器を接続して調整作業を行ってください。

BW: カラー 白黒の切り換え方法を選択します。以下から選択できます。

AUTO1○: 周囲(被写体の照度)が暗くなると白黒画像に自動切

り換えします。設定ボタンを押すと、BW AUTO1メニューで、カラー 白黒を切り換える照度、切り換え時間を設定できます。詳しくは38, 39ページ。

AUTO2○: 夜間時の照明に近赤外線照明を使用している場所で撮影する場合で、AUTO1で誤動作するとき、AUTO2にします。設定ボタンを押すと、BW AUTO2メニューで、カラー 白黒を切り換える照度、切り換え時間を設定できます。詳しくは38, 39ページ。

EXT: 外部端子(DAY/NIGHT IN)端子に接続したスイッチでカラー 白黒を切り換えます。

ON: 常に白黒画像を表示します。

OFF: 常にカラー画像を表示します。

BURST(BW): カラー画像から白黒画像に切り換えたとき、バースト信号を出力する/しないを選択します。

ON: 出力します。

OFF: 出力しません。

補足: ONにすると、白黒画像に切り換えたとき、モニターやVTRによっては画像の輪郭に色が付く場

画像の微調整

合があります。輪郭の色が目立つ場合は、OFFにしてください。ただし、OFFにすると正しく映像を表示できない機器があります。

CAMERA RESET: 反転表示にし、ALL RESETボタンを押す(または右・左・設定ボタンを同時に2秒以上押す)と、CAM SET UPメニューの設定内容を初期化します。

補足: 以下の設定内容は初期化されません。初期化するときは、PDFマニュアルを参照してください。

- ・ NETWORK SETUPメニュー
- ・ ネットワーク固有設定(PDFマニュアル参照)
- ・ PCに配信するHTMLページ

RET: CAM SET UPメニューに戻ります。

END: 設定内容を保存し、設定を終了します。

4. CAM SET UPメニューに戻るときは、ESCボタンを押します。またはRETを反転表示にし、設定ボタンを押します。

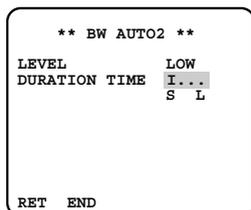
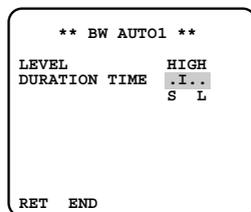
設定を終了するときは、OFFボタンを押します。またはENDを反転表示にし、設定ボタンを押します。

カラー 白黒自動切り換え設定 (BW AUTO1/BW AUTO2)

カラー 白黒切り換える照度、切り換えるまでの待ち時間を選択します。なお、この設定はカラー 白黒切り換え方法(BW)で、AUTO1またはAUTO2に選択したときに有効です。

1. SPECIALメニューを表示します。
表示のしかたは36、37ページ。
2. BWでAUTO1またはAUTO2を選択します。
3. 設定ボタンを押します。

BW AUTO1またはBW AUTO2メニューが表示されます。



LEVEL: カラー 白黒に切り換える明るさ(照度)を選択します。

LOW: 被写体の照度が約1 lxより暗くなると白黒に、明るくな

るとカラーになります。

HIGH: 被写体の照度が約5 lxより暗くなると白黒に、明るくなるとカラーになります。

DURATION TIME: 右または左ボタンで、カラー 白黒に切り換えるまでの待ち時間を選択します。目盛と時間の関係は次のとおりです。

10秒(S) - 30秒 - 60秒 - 300秒(L)

4. SPECIALメニューに戻るときは、ESCボタンを押します。またはRETを反転表示にし、設定ボタンを押します。

設定を終了するとき、OFFボタンを押します。またはENDを反転表示にし、設定ボタンを押します。

工事説明

設置上のお願い

設置時、以下のことをお守りください。

- ・ 湿気やほこりの多い場所に設置しないでください。

内部の部品がいたみやすくなり、故障の原因となることがあります。

- ・ 落としたり、強い衝撃を与えないでください。

故障の原因となることがあります。

- ・ 電波障害について

テレビやラジオの送信アンテナ、強い電界や磁界の近く（モータやトランスなど）では、映像が曲がったりすることがあります。このような場合は、専用の薄電線管を設けてカメラケーブルを通線してください。

- ・ 接続ケーブル(映像ケーブル、LANケーブルなど)は電灯線などに近づけて配線しないでください。

- ・ ネットワーク接続について

本機のネットワーク端子を使い、ネットワークに接続するときは、以下の注意が必要です。

- ・ ネットワークが雷の影響を受けないように配線・設置してください。
対策例: ハウジング内部で光メディアコンバーターで10BASE-F / 100BASE-FXに変換し、光ケーブ

ルで配線する。

補足: 光メディアコンバーターなどの大きさにより使用できるハウジングに制限があります。受信側の機器が10BASE-F/100BASE-FXに対応している必要があります。

- ・ 回転台と組み合わせて使用することはできません。

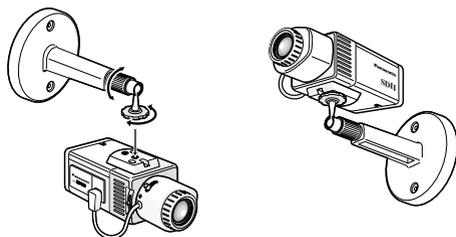
設置例

カメラ取付台（付属品）を使用した設置例です。

カメラ取付台は、カメラ取り付け用ねじ穴（1/4-20 UNC）に取り付けます。三脚取付座はカメラの上部、下部に付け換えることができます。

三脚取付座の上下を付けかえるときは、外した取り付けねじを使用してください。長さの違うねじを使用すると、落下や故障の原因となります。

- ・ 壁面への取付例



・三脚取付座の付けかえ



・カメラの重量に十分耐えられる場所に取り付けてください。

・取付場所の材質により、取り付けかたが異なります。

木材の場合：木ねじで固定。板厚は15 mm以上必要。

鋼材の場合：M4のボルトナットで固定。

コンクリート壁の場合：ドライピットまたは松下電工製のAYブラグボルトで固定。

る場合は、設置・接続作業を行う前に、本機とPCを1対1で接続し(下図)、ネットワークアドレスを設定してください。

補足: お買い上げ時、本機は次のように設定されています。

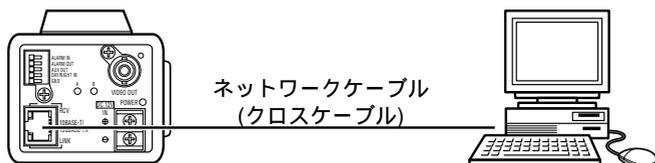
IPアドレス: 192.168.0.10
サブネットマスク: 255.255.255.0
ゲートウェイ: 192.168.0.1
HTTPポート番号: 80

接続完了後、以下の手順でPCのネットワークアドレスを設定してください。

1. PCの電源を入れ、管理者またはAdministrator権限でログインします。
2. PCのネットワーク環境を以下のよう
に設定します(PCのマニュアル
参照)。
IPアドレス: 192.168.0.xxx(xxxは1と
10を除く2~255までの10進数)
サブネットマスク: 255.255.255.0
ゲートウェイアドレス: 192.168.0.1
3. 14, 15ページを参照し、ウェブ
ブラウザにトップページを表示
します。

ネットワークに接続する 場合

本機をネットワークに接続して使用す



3ページに記載されている
環境を持つPC

工事説明

4. [設定画面へ]をクリックします。

ネットワーク設定ページが表示されます。

ネットワーク 設定	
IP アドレス	<input type="text" value="192.168.0.10"/>
ネットマスク	<input type="text" value="255.255.255.0"/>
デフォルト ゲートウェイ	<input type="text" value="192.168.0.1"/>
ホスト名	<input type="text" value="NW_camera"/>
通信速度	<input type="text" value="自動設定"/>
HTTPポート (1-65535の範囲で設定可能)	<input type="text" value="80"/>
DNS	<input type="radio"/> ON <input checked="" type="radio"/> OFF
プライマリサーバ	<input type="text" value="0.0.0.0"/>
セカンダリサーバ	<input type="text" value="0.0.0.0"/>
DHCP	<input type="radio"/> ON <input checked="" type="radio"/> OFF
<input type="button" value="設定 & 再起動"/>	

5. 以下のアドレスを設定します。

補足: 設定内容はネットワーク管理者に確認してください。各アドレス(サブネットマスク含む)は1～255までの10進数を4つに区切って入力します。

IP アドレス: IPアドレスを入力します。

ネットマスク: サブネットマスクを入力します。

デフォルトゲートウェイ: ゲートウェイのアドレスを入力します。

ホスト名: カメラのホスト名を入力します。

通信速度: 通信速度を選択します。通常は「自動設定」で使用してください。

HTTP PORT NO.: ネットワークに画像を送信する際に使用するHTTPポートの番号を設定します。システムで使用していない番号を指定してください。

DNS: DNS(Domain Name Server)を使用する場合は、ONにし、プライマリサーバに指定されたアドレスを入力します。必要に応じてセカンダリサーバのアドレスも入力してください。

DHCP: ネットワーク接続に必要なアドレスをDHCPサーバ(またはルーターなど)から自動取得する場合はONにします。DHCPをONにする場合、IPアドレス、ネットマスク、デフォルトゲートウェイの入力は必要ありません。入力しても再起動後、DHCPサーバから取得したアドレスに書き換えられます。

6. 設定&再起動ボタンをクリックします。

設定内容が登録されます。また、本機が再起動されます。

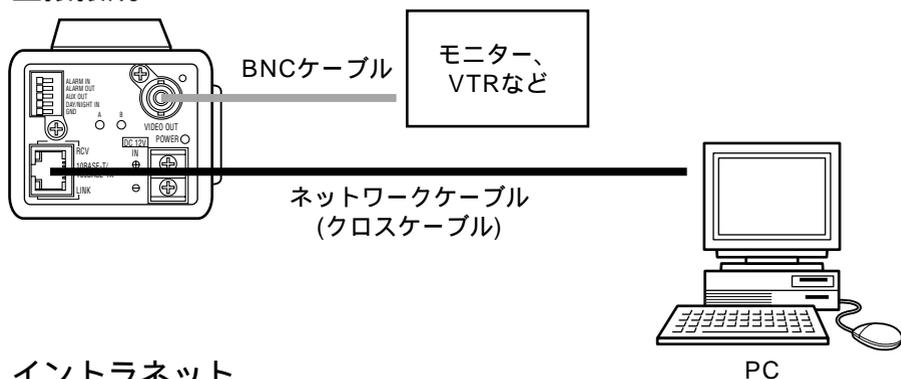
補足: 設定変更後は設定&再起動ボタンを必ずクリックして、設定内容の登録および再起動を行ってください。このボタンをクリックせずに、ウェブブラウザを終了したりウィンドウを閉じたりすると設定内容はすべて無効になります。

7. ウェブブラウザを閉じます。

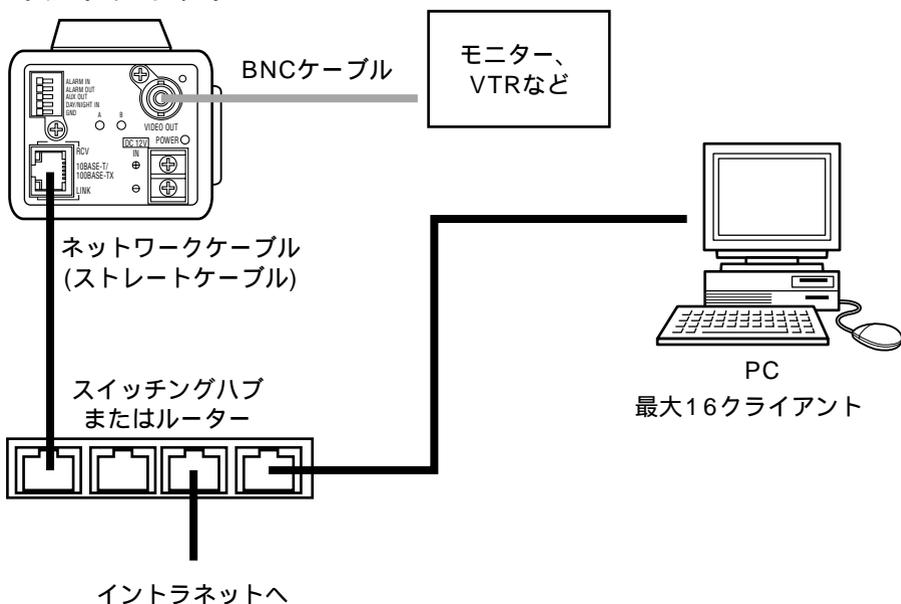
接続例

本機を複数台使用する場合は、スイッチングハブまたはルーターを使用してください。本機はPPPoEには対応していません。インターネットにPPPoEで接続する場合は、PPPoE対応のルーターを使用してください。

直接接続

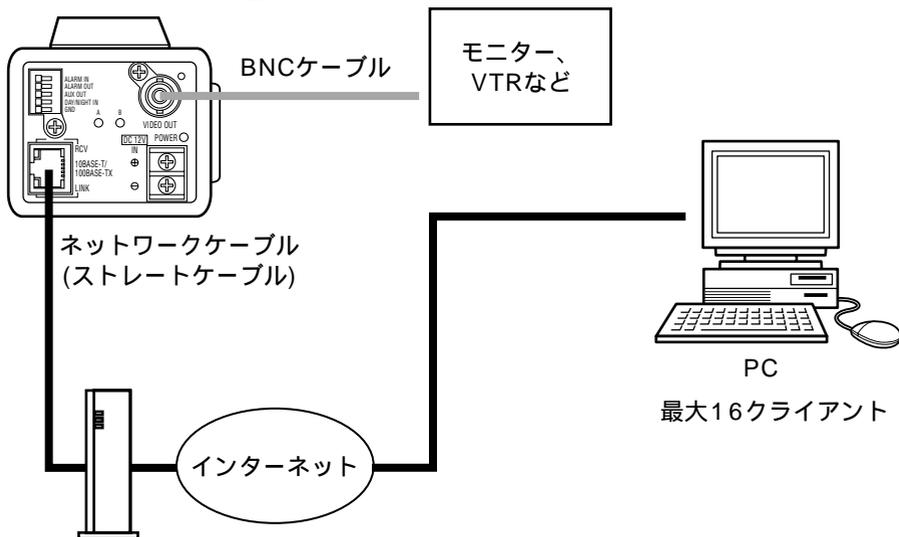


イントラネット



工事説明

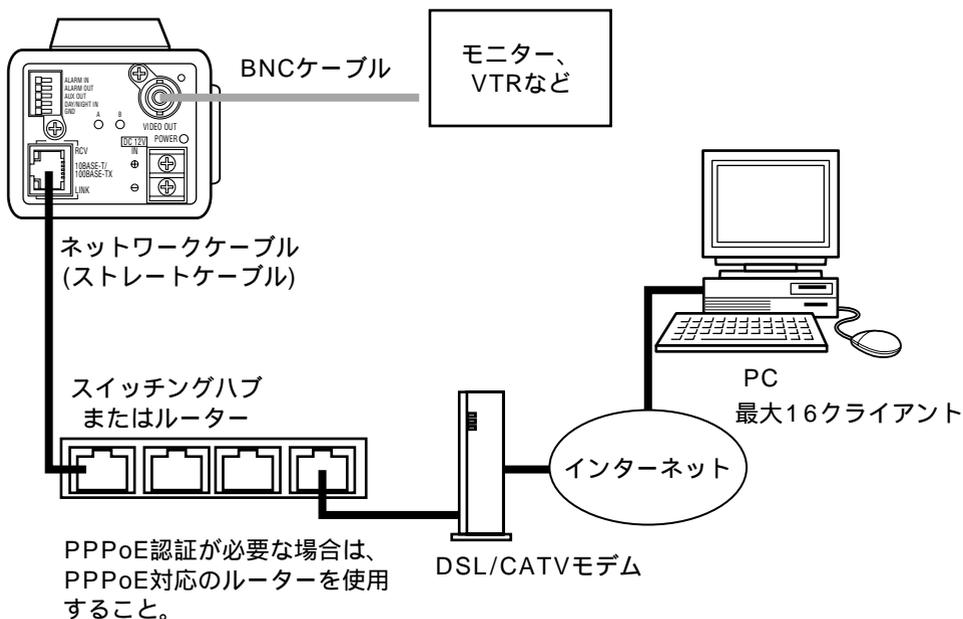
インターネット経由



DSL/CATVモデム

本機はPPPoEに対応していません。

PPPoE接続する場合は、PPPoE対応のルーター使用してください。



PPPoE認証が必要な場合は、
PPPoE対応のルーターを使用
すること。

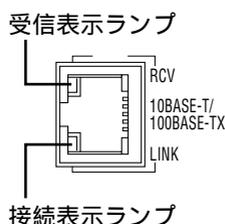
DC電源について

DC12V電源は専用のACアダプター(WV-PS13: 別売り)を使用してください。

補足: WV-PS13以外の電源を使用する場合は、本機側に、付属の圧着端子を取り付け、外れないように固定してください。

ネットワーク端子について

LANやインターネットなどのネットワークに接続すると、PCで本機で撮影した画像を見ることができます。10Base-Tまたは100Base-TXに対応したネットワークケーブル(カテゴリ5)を別途ご用意ください。



映像出力端子について

同軸ケーブル(BNCプラグ付き、5C-2V以上推奨)を別途ご用意ください。

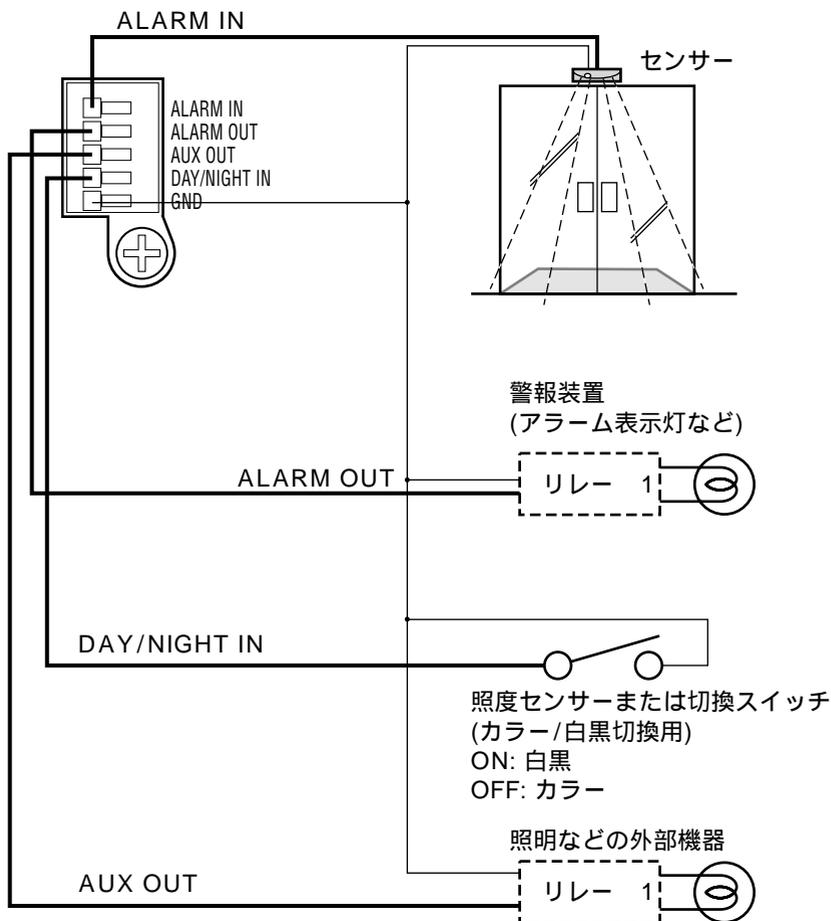
モニターやVTRなどの映像機器に画像を表示・録画できます。

補足: 映像出力端子とネットワーク端子は同時に使用できます。映像出力端子にデジタルディスクレコーダーなどのVTRを接続すれば、ネットワークに接続したPCで本機をコントロールしながら、見ている映像と同じ画像を録画することができます。

工事説明

外部端子について

外部端子の使用例



1: リレーは必要に応じて取り付ける。

外部端子の定格

端子名	定 格	備 考
ALARM IN	DC 3.3V プルアップ入力, 0.4mA以上 OFF: オープンまたは DC 2 V ~ DC 12V ON: GNDとのショート	
ALARM OUT	コレクタ出力(内部プルアップ), ラッチ/パルス OFF: オープンまたは DC 4V ~ DC 5V ON: GNDとのショート 50 mA以下	ネットワーク固有設定(PC)で選択可能
AUX OUT	コレクタ出力(内部プルアップ) OFF(High): オープンまたは DC 4V ~ DC 5V ON(Low): GNDとのショート 50 mA以下	ネットワーク固有設定(PC)で選択可能
DAY/NIGHT IN	DC 5 V プルアップ入力, 0.2 mA以上 OFF(カラー): オープン ON(白黒): GNDとのショート	この端子でカラー/白黒を切り換える場合は、SPECIALメニューのBWで、EXTを選択します。

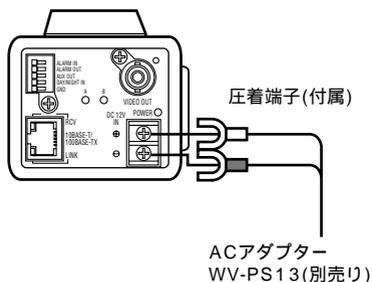
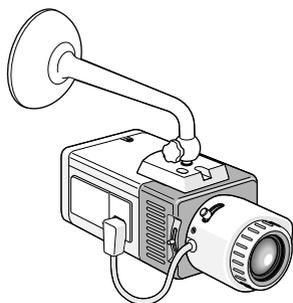
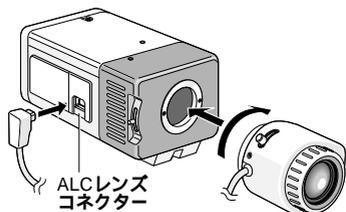
補足: センサーなどの外部機器の定格が、本機の定格に適合するか確認してください。

工事説明

接続のしかた

接続手順

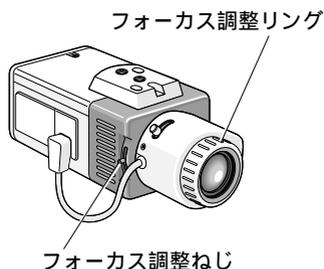
重要!: 取り付け作業は、電源を切った状態で行ってください。また、ネットワークに接続して使用する場合は、41, 42ページを参照しあらかじめネットワークアドレスを設定してください。



1. レンズをゆっくり時計方向に回して取り付け、レンズケーブルをカメラのALCレンズコネクターに接続します。
2. コネクターの違うレンズを取り付けるときはレンズコネクターを付属のALCコネクターに付け換えてください。50ページ
3. 設置場所にカメラ取付台を固定し、カメラを取り付けます。
カメラ取付台の固定ねじは、取付場所の材質に合わせて調達してください。
4. 接続例(43～47ページ)を参照し、本機を接続します。
5. ACアダプター(WV-PS13: 別売り)を電源端子に接続します。

補足:

- ・カメラを旋回したとき電源コードに荷重がかからないように取り付けてください(荷重がかかると電源コードが外れ、映像が映らなくなる原因となります)。
- ・WV-PS13以外の電源を使用する場合は、本機電源端子側に付属の圧着端子を取り付け、カメラ本体に確実に取り付けてください。

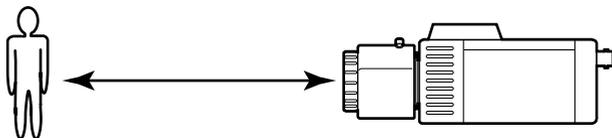


6. PCまたはモニターを見ながら、フォーカス調整リングでピントを合わせます。

補足:

- ・フォーカス調整リングがないレンズを使用する場合は、フォーカス調整ねじでピントを合わせます。調整後はフォーカス調整ねじを締め付けてください。
(締付トルク : 0.05 N・m(0.5 kg・cm))
- ・フォーカス調整ねじを強く締め付けすぎると、ねじ山がつぶれたり、フォーカスずれの原因となります。

補足: ピントの合わせかた



- ・自動絞りレンズを使い、被写体を映す場合、レンズ自体の焦点深度の関係で、絞りの状態により、初めに合わせたピントが若干狂いピンボケになることがあります。

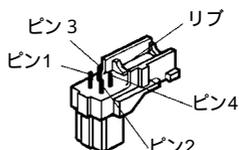
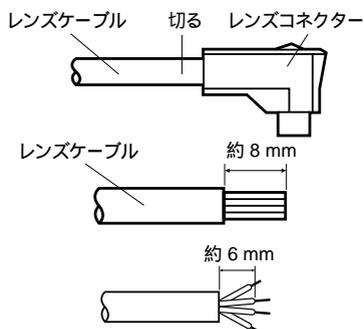
このようなときは写真を撮る要領で、被写体をできるだけ暗くして絞りが開いた状態でピントを合わせるとピンボケを防ぐことができます。

- ・近赤外光領域では、可視光領域に比べてピントが甘くなる場合があります。

工事説明

ALCコネクターの付け換え(レンズコネクタが合わない場合)

ALCレンズを使用する場合で、コネクタの形状が本機と一致しない場合、次の手順で付属のコネクタに付け換えてください。



1. レンズケーブルを切り離します。
2. レンズケーブルの切り口から約8 mmの所で外皮を切り取り、芯線の被覆部を約6 mm残して切り取ります。

3. 芯線を付属のALCコネクタのピンに半田付けして固定します。

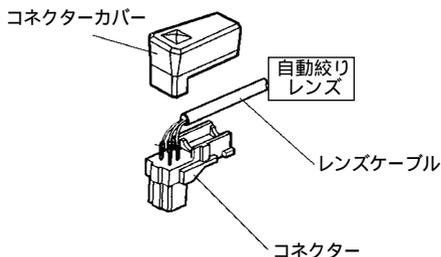
ピン1.....赤(電源)

ピン2.....使用せず

ピン3.....白(映像)

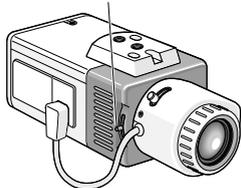
ピン4.....黒(シールド)

4. コネクタにカバーを取り付けます。



マウント切り換えとフランジバック調整

フォーカス調整つまみ



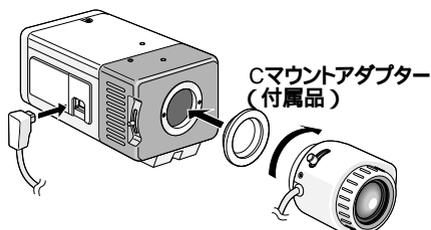
- ・被写体に接近したい場合や、焦点距離を少し変えたい場合には、レンズのズーム調整ねじで画角を調整します。

画角調整後、フォーカス調整リングでピントを合わせます。

レンズにフォーカス調整リングがない場合は、カメラのフォーカス調整ねじをゆるめて、ピントを合わせます。調整後は、フォーカス調整つまみを元どおりに締め付けます。

補足: フォーカス調整ねじを強く締め付けすぎると、ねじ山がつぶれたり、フォーカスずれの原因となります。

- ・Cマウントレンズをご使用の場合は、Cマウントアダプター(付属品)を取り付けてください。



故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状をお確かめください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

症 状	原因・対策	参照ページ
映像が表示されない	▶ ACアダプター(別売り)の電源コードは本機に接続されていますか？	45, 48
	▶ ACアダプター(別売り)は、コンセントに確実に差し込まれていますか？	45, 48
	▶ レンズキャップは外しましたか？	-
	▶ 映像ケーブルまたはネットワークケーブルは正しく接続されていますか？	43 ~ 45
ブラウザからアクセスできない	▶ ネットワークケーブルは正しく接続されていますか？	43 ~ 45
	▶ ネットワーク端子の接続表示ランプは点灯していますか？ 点灯していない場合は、ネットワークに正しく接続されていません。または接続先のネットワークが正常動作していません。 ケーブルの接触不良、配線をお確かめください。	45
	▶ 本機に有効なIPアドレスは設定されていますか？	41, 42

症 状	原因・対策	参照ページ
<p>ブラウザからアクセスできない</p>	<p>間違ったIPアドレスにアクセスしていませんか？</p> <p>DOSプロンプト画面で次のコマンドを入力し、接続を確認してください。</p> <p style="padding-left: 2em;">> ping 「本機に設定したIPアドレス」</p> <p>入力したIPアドレスに機器が接続されている場合、Replyメッセージが表示されます。Replyメッセージが表示されない場合、本機またはPCのネットワーク設定に誤りがあります。再設定してください。</p>	<p>41, 42</p>
<p>HTML文書が表示されない</p>	<p>本機に内蔵されているHTMLページが壊れている場合があります。</p> <p>HTMLを初期化してください。</p>	<p>PDFマニュアル</p>

仕様

基本仕様

電源	DC 12 V(別売りのACアダプターWV-PS13から供給)
消費電力	約700 mA
使用温度範囲	- 10 ~ + 50
使用湿度範囲	90 %以下
寸法	幅 70 mm × 高さ 65 mm × 奥行き 118 mm (突起部、レンズ除く)
質量	約510 g
仕上げ	レンズ取付部: ブルーメタリック半艶塗装(マンセル5 PB 6/4近似色) ボディ: OAアイポリー(マンセル8.0Y7.8 / 0.8近似色)
映像出力	VBS 1.0 V[p-p]/75 , コンポジット信号, BNCコネクター
ネットワーク	10 Base-T/100 Base-TX, RJ45コネクター
外部端子	アラーム入力, アラーム出力, AUX出力, 昼夜(カラー/白黒)切換, 各1端子

ネットワーク部

画像解像度	640×480, 640×240, 320×240, 160×120 ピクセル
画像圧縮方式	JPEG(Super Fine/Fine/Normal/Rough)
画像更新速度	Fast/Middle/Slow/Very slow
配信量制御	32 Kbps, 64 Kbps, 128 Kbps, 256 Kbps, 512 Kbps, 1024 Kbps, 無制限 1K=1024
対応プロトコル	TCP/IP, HTTP, FTP, SMTP, DHCP, DNS
対応OS	Microsoft® Windows® operating system 98 Second Edition, Windows NT®4.0, 2000, Millennium Edition(ME), Experience(XP)
対応ブラウザ	Microsoft® Internet Explorer 5.01 Service Pack2, 5.5, 5.5 Sevice Pack2, 6.0 Netscape® Communicator 4.73, 4.78

カメラ部

撮像素子	1/3型 インターライン転送方式CCD
有効画素数	771 (H) × 492 (V)
走査面積	4.83 mm (H) × 3.64 mm (V)

走査方式	2:1インターレス
走査周波数	水平：15.734 kHz 垂直：59.94 Hz
同期方式	内部同期 (INT), 多重VD同期 (VD2)
解像度	水平：570本以上 (白黒モード), 480本以上 (カラーモード), 垂直：350本以上 (中心部)
最低照度	白黒モード時：0.1 lx (F1.4)、カラーモード時：0.8 lx (F1.4)
S / N	50 dB AGC OFF時
Dレンジ	46dB typ.
レンズマウント	CSマウント (Cマウントアダプター付属)
ALC駆動	DC駆動 / Video 駆動切換

機能

カメラタイトル	最大16文字表示(アルファベット,カタカナ,数字,記号)
光量制御	ALC / ELC
SUPER-D	ONモード / OFFモード
電子シャッター	OFF(1/60), 1/100, 1/250, 1/500, 1/1 000, 1/2 000, 1/4 000, 1/10 000
AGC	ON(DNR-H)/ON(DNR-L)/OFF
電子感度アップ	OFF, X2 AUTO, X4 AUTO, X6 AUTO, X10 AUTO, X2 FIX, X4 FIX, X6 FIX, X10 FIX, X16 FIX, X32 FIX
同期方法	INT(内部同期)/VD2自動切換
ホワイトバランス	ATW1/ATW2/AWC
モーションディテクター	ON/OFF
レンズドライブ	DC / VIDEO
メール通知	可能(画像添付可能)
アラーム画像録画	可能(マルチショット録画, Before/After)
FTP	設定アドレスに画像転送可能
時計機能	あり

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は...
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

補修用性能部品の保有期間

当社は、このカラーテレビカメラの補修用性能部品を、製造打ち切り後7年保有しています。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

52ページに従ってご確認のあと、なお異常のあるときは、電源を切り、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容	
品名	カラーテレビカメラ
品番	WV-NP472
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に

便利メモ (おぼえのため、記入されると便利です)

お買い上げ日	年	月	日	品番	WV-NP472
販売店名	☎ () -				

松下電器産業株式会社

AV&セキュリティビジネスユニット

〒223-8639 横浜市港北区綱島東四丁目3番1号

電話 フリーダイヤル 0120-878-410